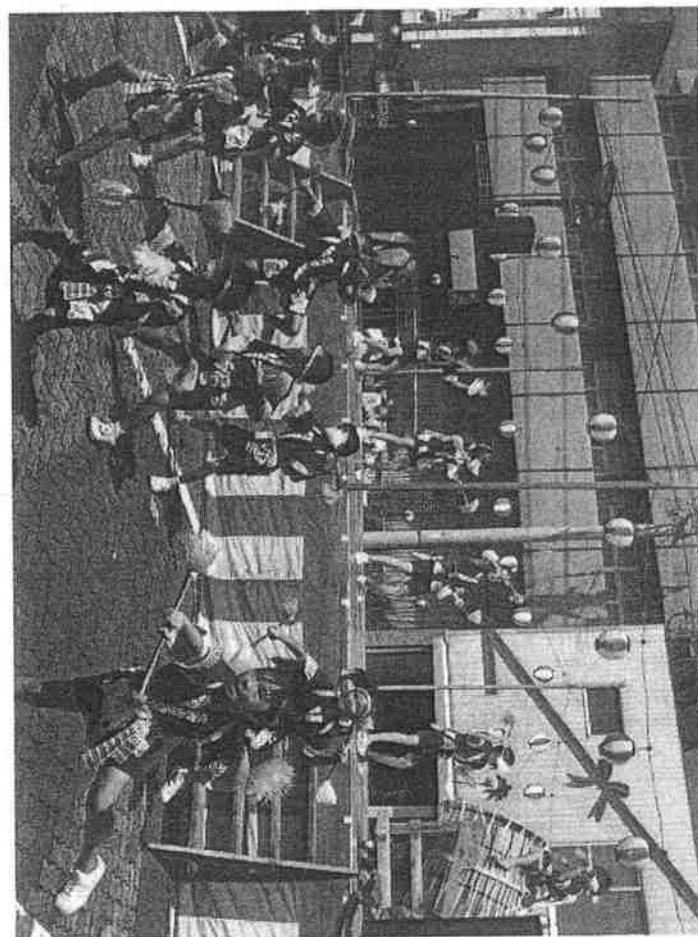


ボジニア保存会

地域文化活動部門



概要

設立年月日 昭和61年8月
会長 伊藤國一 (いとうくにいち)
住所 上益城郡甲佐町坂谷2523
主な活動地 甲佐町(町立宮内小学校内)

これまでの活動歴

昭和六十一年	保存会を設立し、甲佐町立宮内小学校で踊りを受け譲り受け	昭和六十二年	宮内校区合同運動会に出演(以後、毎年出演)
平成元年	上益城郡交通安全大会に出演	平成二年	熊本県立甲佐高校体育祭に出演
平成四年	甲佐町あゆまつりに出演	平成五年	甲佐神社の例大祭で奉納
平成十一年	伝統芸能交流会に出演	平成十五年	宮内校区敬老会に出演(以後、毎年出演)
平成十六年	熊本県民俗芸能大会(県立劇場)に出演	平成十七年	宮内校区文化祭(以後、毎年出演)
平成十八年	甲佐町あゆまつりに出演	平成十八年	文化庁委嘱の伝統文化化子ども教室として
平成十九年	甲佐町あゆまつりに出演	平成十九年	活動を充実
平成二十年	第三回熊本県子ども民俗芸能大会(県立劇場)に出演	平成十九年	宮内本坂谷越区水道工事完成祝賀会にて
平成二十一年	立劇場に出演	平成二十一年	出演

「ボジニア」は、八代郡川俣（現在の八代市東陽町）に伝えていた太鼓舞が、宝暦五年（一七五五年）に甲佐町本坂谷（ほんさかだに）地区に伝えられたもので、「神樂舞」の一つであると言われています。受け継いだ地区の名前を取つて「坂谷太鼓舞」や、花をあしらった棒を持つて踊る「花棒踊り」とも呼ばれます。

二百年以上の長い間、本坂谷地区で受け継いできましたが、後継者が減少してきため、昭和六十一年に保存会を設立するとともに、甲佐町立宮内小学校で舞を受け継ぐことになり、毎月一回、本坂谷地区から指導者を招き練習を重ねるとしています。

敬老会、宮内校区文化祭などで舞を披露しています。子どもたちちは伝統の舞の継承活動を通して、郷土を愛する心を育んでいます。

また、児童数も減少（平成十九年現在、十三名）していることから、地域を挙げて伝統文化を保存する気運が高まり、昨年度から地域保存会を立ち上げました。

当保存会は、地域の伝統文化の保存と伝承に大きく寄与しています。